

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

－日立マイクロコンピュータ技術情報－

前略、下記マイクロコンピュータ技術情報をお送りいたしますので、ご検討よろしくお願ひ申し上げます。

〒100
東京都千代田区大手町二丁目6番2号
日本ビル
TEL (03) 5201-5022 (ダイヤルイン)
株式会社 日立製作所 半導体事業部

題 目	発行番号		TN- EML-011A	
	H8/300H E7000 GUIご使用上の注意事項	分	1.仕様変更 2.ドキュメント訂正追加等 ③使用上の注意事項	
適用 製品	対象ロット等		関連 資料	有効期限
	HS3003G7CL1SM (V1.3) HS3003G77L1SM (V1.3A)	E7000 H8/3048(F) シリーズエミュ レータ使用時		なし -
<p>H8/300H E7000 GUIをE7000 H8/3048シリーズ H8/3048F エミュレータ(HS3048EPD70H 以下、E7000と略します)でご使用いただく場合、次の注意事項がございます。</p> <p>1. EXECUTION MODEフレーム</p> <p>(1) Reset signalは、ご使用できません。</p> <p>(2) 起動直後のEXECUTION MODEフレームの各エリアの設定は不定です。このため、EXECUTION MODEフレームを使用してEXECUTION_MODEコマンドの再設定を行なう場合は、すべてのエリア(Reset signalを除く)を設定してDoneボタンをクリックしてください。</p> <p>2. GOフレーム</p> <p>GOフレームでは、フラッシュメモリの有効なモード(H8/3048Fの動作モード5,6,7で、EXECUTION_MODEコマンドのFLA条件がEの場合)でのフラッシュメモリ用ブートプログラムの実行をサポートしていません。このため、フラッシュメモリ用ブートプログラムを実行する場合は、コマンドエリアから</p> <p>・ <u>GO△ONRESET(RET)</u> ((RET)はリターンキーを、△はスペースキーの入力を表します)</p> <p>と入力してください。ブートプログラムの実行が終了すると通常の実行状態となり、エミュレーション情報エリアのプログラムカウンタ(PC)の表示を再開します。なお、H8/300H E7000 GUIの操作は、ブートプログラムの実行が終了するまで行なわないでください。</p> <p>3. BREAK CONDITION 1~4フレーム</p> <p>E7000では、BREAK_CONDITION1~4コマンドのIRQの条件がIRQ0~5となります。このため、BREAK_CONDITION1~4フレームのPin conditionのIRQ6,7は、ご使用できません。</p> <p>4. TRACE DISPLAY SETTINGフレーム</p> <p>(1) E7000では、TRACE_SEARCHコマンドのIRQの条件がIRQ0~5となります。このため、TRACE DISPLAY SETTINGフレームのPin conditionのIRQ6,7は、ご使用できません。</p> <p>(2) MCU statusのREFは、ご使用できません。</p> <p>(3) フラッシュメモリ領域のトレース情報の検索を行なう場合は、MemoryでROMを選択してください。(H8/3048Fの動作モード5,6,7の場合のみ)</p> <p>5. TRACE DISPLAY GRAPHフレーム</p> <p>フラッシュメモリ領域のトレース情報の描画を行なう場合は、Memory areaでROMを選択してください。(H8/3048Fの動作モード5,6,7の場合のみ)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>				